

出会って、集りて、つながって
日本の元気はふるさとから ふるさとの元気は若者から

Reborn こころの ふるさと フォーラム 2018

～地域の再生現場から
人生の豊かさを問う～

2018(平成30)年

3月3日(土)～4日(日)

日本青年館 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1

世代間・
異業種交流に
関心のある
人たち集合

地域振興に
関心のある人たち
集合

若者支援や
社会教育、青少年
教育に関心のある
人たち集合

こころのふるさとを問う

趣 旨

「ふるさと」この言葉からみなさんはどのようなことを思い浮かべますか。

人口の流動化、都市化現象の進捗によって、日本列島は過疎・過密という大きなヒズミを招くことになりました。とくに過疎地である農山漁村は、総人口のわずか4%という状況です。一方、都市部では、人口集中や核家族化が急速に進み、地域力を支えてきたつながりも、「社会の空洞化」から「こころの空洞化」となって、暮らしにもさまざまな影響を及ぼし、農山漁村だけではなく、都市部の人々の生き方にも不安を与えています。

社会教育や青少年教育という分野においてもその影響は否めません。若者を対象とする事業や講座を企画しても人が集まらず、自治体によっては「若者の姿が見えない」「要求があったら動く」という現場の本音が聞こえてきます。若者の地域活動や成長を支援する人たち(支援者)同士をつなぎ、個々の課題と向き合い、全体で共有し解決に向けた実践と検証を繰り返す場が必要不可欠だと考えます。

一人ひとりの暮らしの根っこにある「ふるさと」という存在をもう一度見つめなおすために。

それぞれの立場で地域づくりの現場に携わる人たちが集い、学習や交流を通じて、今日的な課題を深めるだけでなく、参加者同士をつなぐ新たなネットワークの構築、活動の輪を広げることを目的に開催します。



講 演

■テーマ

「今、あらためて考える。地域とは何か」

■講師

結城登美雄氏(民俗研究者)

※講演は第63回全国青年問題研究会との併催となります。



日本青年館までのアクセス

- 電車でお越しの方
- 東京メトロ銀座線 外苑前駅3番出口 徒歩5分
- 都営大江戸線 国立競技場駅A2番出口 徒歩10分
- 中央線・総武線(各停) 千駄ヶ谷駅 徒歩12分
- 中央線・総武線(各停) 信濃町駅 徒歩12分

参加要領

募集締切—2018年2月15日(木)

定員—100名

参加費用—参加費:3,240円(学生は1,620円) 宿泊費:1泊7,560円(全て税込)

夕食交流会費:5,000円 昼食代(弁当):1,080円

お申込み—裏面の申込書にお名前、職業・所属、年齢、住所、電話番号、メールアドレスをご記入のうえメールまたはFAXでお申込ください。

主催

日本青年館協議会、一般財団法人日本青年館
「Rebornこころのふるさとフォーラム2018」実行委員会
〈「Rebornこころのふるさとフォーラム2018」実行委員会構成団体〉
自治体問題研究所、全国水源の里連絡協議会、全国地域婦人団体連絡協議会、特定非営利活動法人地球緑化センター、日本都市青年会議、認定特定非営利活動法人JUON(樹恩)NETWORK
※2017年12月22日現在

後援

文部科学省、外務省、環境省、全国都道府県議会議長会、全国知事会、全国市議会議長会、全国市長会、全国町村議会議長会、全国町村会、全国山村振興連盟、公益財団法人日本離島センター、一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構、一般社団法人共同通信社、オーライ!ニッポン会議、株式会社時事通信社、公益社団法人日本青年会議所、日本経済新聞、読売新聞社、厚生労働省、公益財団法人あしたの日本を創る協会、日本社会教育学会、社会教育推進全国協議会、公益社団法人全国公民館連合会、全国社会福祉協議会、中央青少年団体連絡協議会、全国地方新聞連合会、中日新聞東京本社(以上予定)

シンポジウム

災害復興、まつり・伝統芸能の継承、高齢化対策など、それぞれの分野で日頃地域活性化をめざして取り組む若者による事例を通じて、地域を創る若者の育成、青年教育の重要性を学びます。

テーマ別分科会

テーマ1 「青年・若者支援×地域づくり」

青年団をはじめとする若者団体の再生をきっかけとし地域づくりの未来を担うべき世代を育てるにはどうすればよいか。学校・地域・家庭の連携を含めて今後の青年教育を考えます。

テーマ2 「災害復興×地域づくり」

東日本大震災をはじめ、多くの自然災害が日本列島を脅かす中、生きるということに日々向き合い暮らしを営む方々がいます。復興への様々な取り組みに学び、今後の地域づくりを考えます。

テーマ3 「持続可能な社会×地域づくり」

日常生活や通常の事業活動から生ずる莫大な環境負荷が大きな問題となっています。大量生産・大量消費・大量廃棄型の現代社会の在りかそのものを持続可能なものへと変革していくために、事業の在り方や生活スタイルについて考えます。

テーマ4 「ふるさと再生×地域づくり」

地域資源の保全と活用を通じて人々の暮らしに影響を与える活動が全国には多くあります。先事例に学び、産業や伝統文化、伝統芸能の伝承の観点などから今一度地域づくりを考えます。

テーマ5 「次世代の育成×地域づくり」

地域活動に取り組んできた青年BOB・OGの立場から、若い世代への具体的な支援方法や今後の地域づくりを考えます。

時間	3月3日(土)	3月4日(日)
9:00		
	受付	
10:00	オープニング	テーマ別分科会
11:00	講演 <small>(分科会別開催会場と内容)</small>	
12:00	昼食・休憩	昼食・休憩
13:00		全国地域青年実践大賞表彰式
14:00	シンポジウム	エンディング
15:00		
16:00	テーマ別分科会	※この事業は「第63回全国青年団体研究委員会」と同時開催します。
17:00		※3日の講演、夕食交流会、4日の全国地域青年実践大賞表彰式は、第63回全国青年団体研究委員会との共同プログラムです。
18:00	休憩	※プログラムは都合により変更になる場合があります。
19:00	夕食交流会 <small>(分科会別開催会場と内容)</small>	
20:00		
21:00		

■ お申込・お問い合わせ

Rebornこころのふるさとフォーラム2018事務局 (日本青年団協議会内/担当: 藤田、高橋、鈴木)
〒160-0013 東京都新宿区西ヶ丘町4番1号 日本青年館ビル5階
TEL: 03-6452-9025 FAX: 03-6452-9026 Email: soshiki_kyosen@dan.or.jp

私たちはこのフォーラムを通じて地方創生の国民的運動の構築をめざします

参加申込書

お名前	職業・所属 (団体、学校名・学部)	年齢
住所 〒	電話番号	
	メールアドレス	